Asset Management One

運 用 報 告 書（全体版）

第８期<決算日2026年８月10日>

ゴールドマン・サックス社債／国際分散投資戦略ファンド2018－07

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「ゴールドマン・サックス社債／国際分散投資戦略ファンド2018－07」は、2026年８月10日に第８期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信／内外／資産複合／特殊型（条件付運用型）
信託期間	2018年７月31日から2028年８月10日までです。
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目的として、運用を行います。
主要投資対象	ゴールドマン・サックス・ファイナンス・コープ・インターナショナルが発行する円建債券を主要投資対象とします。
運用方法	ゴールドマン・サックスが発行する円建債券[*1]（以下、ゴールドマン・サックス社債）に高位に投資[*2]し、設定日から約10年後の満期償還時の当ファンドの償還価額[*3]について、元本確保をめざします[*4]。 ＊１　ゴールドマン・サックス・ファイナンス・コープ・インターナショナルが発行し、ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インクによる保証が付されます。 ＊２　満期まで保有することを前提とし、原則として銘柄入替は行いません。 ＊３　ファンドは、信託期間約10年の単位型投資信託です。 ＊４　投資する債券の発行体等が債務不履行となった場合等には、元本確保できない場合があります。信託期間中にファンドを解約した場合やファンドが繰上償還された場合等には、解約価額や償還価額が元本を下回る場合があります。 国際分散投資戦略の収益により決定されるゴールドマン・サックス社債の利金を獲得することをめざします。 ・国際分散投資戦略は、アセットマネジメントOne株式会社が独自に開発した計量モデルに基づきます。 ・国際分散投資戦略の実質的な投資対象は、株価指数先物（日本、米国、欧州、英国、カナダ、豪州、スイス、スウェーデン、香港等）、債券先物（日本、米国、ドイツ、英国、カナダ、豪州等）です。 ・国際分散投資戦略はその目標リスク水準が年率３％程度にコントロールされます。 ・ゴールドマン・サックス社債の利金は固定クーポンに実績連動クーポンを加えて算出されます。 ・固定クーポンは、毎期一定水準支払われます。 ・実績連動クーポンは、運用開始基準日以来[*5]の国際分散投資戦略の累積収益率を経過年数で割った率にほぼ連動する水準[*6]に決定します。 ＊５　運用開始基準日は2018年８月１日です。 ＊６　連動する水準は100％をめざしますが、ファンド設定時の市場環境等によっては100％を下回る場合があります。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の５％以下とします。 デリバティブ取引の利用はヘッジ目的に限定しません。 一般社団法人資産運用業協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、一般社団法人資産運用業協会規則にしたがい当該比率以内となるよう調整を行うこととします。ただし、ゴールドマン・サックス・ファイナンス・コープ・インターナショナルが発行する円建債券の投資割合には、制限を設けません。
分配方針	決算日（原則として８月10日。休業日の場合は翌営業日。）に、元本超過額または経費控除後の配当等収益のいずれか多い額の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>
コールセンター：0120-104-694
受付時間：営業日の午前９時から午後５時まで
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社
東京都千代田区丸の内1-8-2
https://www.am-one.co.jp/

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額				受益者利回り	債券組入比率	債券先物比率	元本残存率
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落額	期中騰落率				
(設定日)	円	円	円	%	%	%	%	%
2018年7月31日	10,000	−	−	−	−	−	−	100.0
1期（2019年8月13日）	10,133	240	373	3.7	3.6	99.6	−	88.1
2期（2020年8月11日）	10,082	0	△51	△0.5	1.6	99.6	−	82.9
3期（2021年8月10日）	10,230	60	208	2.1	1.7	99.3	−	68.9
4期（2022年8月10日）	9,565	0	△665	△6.5	△0.3	99.3	−	63.2
5期（2023年8月10日）	9,594	0	29	0.3	△0.2	99.2	−	60.6
6期（2024年8月13日）	9,675	0	81	0.8	0.0	99.2	−	54.2
7期（2025年8月12日）	9,712	0	37	0.4	0.0	99.1	−	48.8
8期（2026年8月10日）	9,677	0	△35	△0.4	0.0	99.0	−	40.4

（注1）設定日の基準価額は、設定当初の金額を表示しております。
（注2）基準価額の騰落額および騰落率は分配金込みです。
（注3）受益者利回りは基準価額の当初元本に対する年換算利回りです。
（注4）債券先物比率は、買建比率−売建比率です。
（注5）当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。
（注6）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

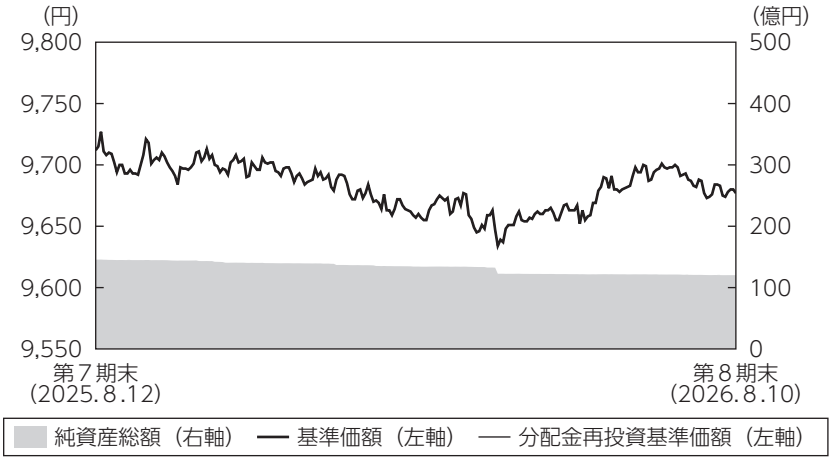
■当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率
		騰落率		
(期首)	円	%	%	%
2025年8月12日	9,712	−	99.1	−
8月末	9,696	△0.2	99.1	−
9月末	9,697	△0.2	99.1	−
10月末	9,703	△0.1	99.1	−
11月末	9,698	△0.1	99.2	−
12月末	9,685	△0.3	99.2	−
2026年1月末	9,672	△0.4	99.2	−
2月末	9,671	△0.4	99.2	−
3月末	9,639	△0.8	99.2	−
4月末	9,655	△0.6	99.2	−
5月末	9,690	△0.2	99.3	−
6月末	9,701	△0.1	99.3	−
7月末	9,683	△0.3	99.0	−
(期末)				
2026年8月10日	9,677	△0.4	99.0	−

（注1）騰落率は期首比です。
（注2）債券先物比率は、買建比率−売建比率です。

■当期の運用経過（2025年８月13日から2026年８月10日まで）

基準価額等の推移



第８期首：　9,712円
第８期末：　9,677円
（既払分配金0円）
騰 落 率：　△0.4%
（分配金再投資ベース）

（注１）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。お客さまの損益の状況を示すものではありません。なお、当ファンドは単位型投信であり、実際には分配金は再投資されませんのでご留意ください。
（注２）分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
（注３）当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

国内外の株式・債券に幅広く投資する国際分散投資戦略指数は上昇したものの、国内の金利が上昇したことなどから、投資対象であるゴールドマン・サックスが発行する円建債券（以下、ゴールドマン・サックス社債）の価格は期初と比較して下落し、基準価額は下落しました。

投資環境

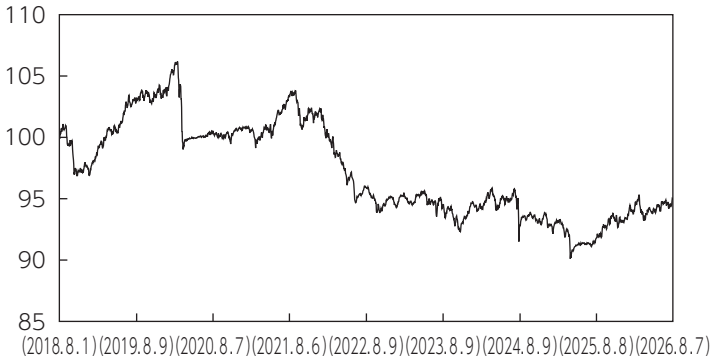
株式市場は、ＦＲＢ（米連邦準備理事会）の利下げ観測などを背景に上昇基調で推移しましたが、2026年３月に中東情勢の緊迫化で一時下落しました。その後は、停戦協議の進展期待などから持ち直し、再び上昇しました。債券市場では、米国の利回りは低下（価格は上昇）傾向で推移した後、中東情勢の緊迫化によりＦＲＢの利下げ観測が後退し、利回りは上昇（価格は下落）しました。欧州では、ＥＣＢ（欧州中央銀行）の利上げ観測などを背景に、利回りは上昇しました。

ポートフォリオについて

ゴールドマン・サックス社債に高位に投資をしました。当ファンドが主として投資するゴールドマン・サックス社債のクーポンは、国際分散投資戦略指数の騰落率（リターン）に連動して決まります。当指数は、運用開始基準日から実績連動クーポン決定日（2026年７月17日）までの期間に約5.70％下落しました。

決算日時点で、中国軍関連企業への投資を禁じる2020年11月の米大統領令を受け、当ファンドは、投資対象が米国法人であるゴールドマンサックスグループまたは関連法人発行の債券を含むため、実績連動クーポンの算出の基となる国際分散投資戦略において、中国軍関連企業が含まれる香港株価指数先物への資産配分を停止しています。

＜国際分散投資戦略指数の推移（2018年８月１日～2026年８月７日）＞



（注１）運用開始基準日は2018年８月１日です。運用開始基準日を100として計算しています。
（注２）上記グラフは、ゴールドマン・サックス証券株式会社から提供を受けたデータを基に作成しています。

○円建て債券の状況（2026年８月７日）

債券価格（円）	95.92
金利感応度※（円）	0.019
残存期間（年）	1.98
信用格付け	A

※金利感応度とは、0.01％の金利変動に対する債券価格の変動性を意味するものです。

（注１）金利感応度はゴールドマン・サックス証券株式会社から提供を受けたデータです。左記金利感応度には、国際分散投資戦略指数の金利感応度は含んでおりません。

（注２）信用格付けは、円建債券の保証体であるザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インクの発行体格付けを示しています。円建債券の債券格付け、または円建債券の発行体であるゴールドマン・サックス・ファイナンス・コープ・インターナショナルの発行体格付けではありません。格付投資情報センター（Ｒ＆Ｉ）の情報を基に作成しています。

（注３）左記は過去の情報であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

○国際分散投資戦略指数の資産配分（2026年８月７日）

資産クラス		国・地域	対象資産	資産構成比率
株式	国内株式	日本	TOPIX先物	9.1%
	先進国株式	米国	S&P 500種指数先物（E-mini）	2.2%
		欧州	ユーロ・ストックス50指数先物	2.0%
		英国	FTSE100指数先物	1.9%
		カナダ	S&P トロント60指数先物	3.3%
		豪州	S&P/ASX200指数先物	2.0%
		スイス	スイス SMI指数先物	2.7%
		スウェーデン	OMX ストックホルム30指数先物	1.2%
		香港	香港ハンセン指数先物	0.0%
債券	国内債券	日本	日本10年国債先物	3.1%
	先進国債券	米国	米国10年国債先物	3.1%
		ドイツ	ドイツ10年国債先物	3.1%
		英国	英国10年国債先物	3.1%
		カナダ	カナダ10年国債先物	1.9%
		豪州	豪州10年国債先物	1.9%
合計				40.4%

（注１）上記は、ゴールドマン・サックス証券株式会社から提供を受けたデータを基に作成しています。
（注２）上記は、当ファンドの資産配分ではありません。
（注３）実質的な資産構成比率は100％を超える場合があります。
（注４）上記は過去の情報であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきました。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

今後の運用方針

引き続き、ゴールドマン・サックス社債に高位に投資し、満期償還時の当ファンドの償還価額について元本確保をめざしつつ、ゴールドマン・サックス社債の利金収入から諸コスト等を差し引いた分配原資のなかから、年１回の決算時に分配を行うことを目指します。

■１万口当たりの費用明細

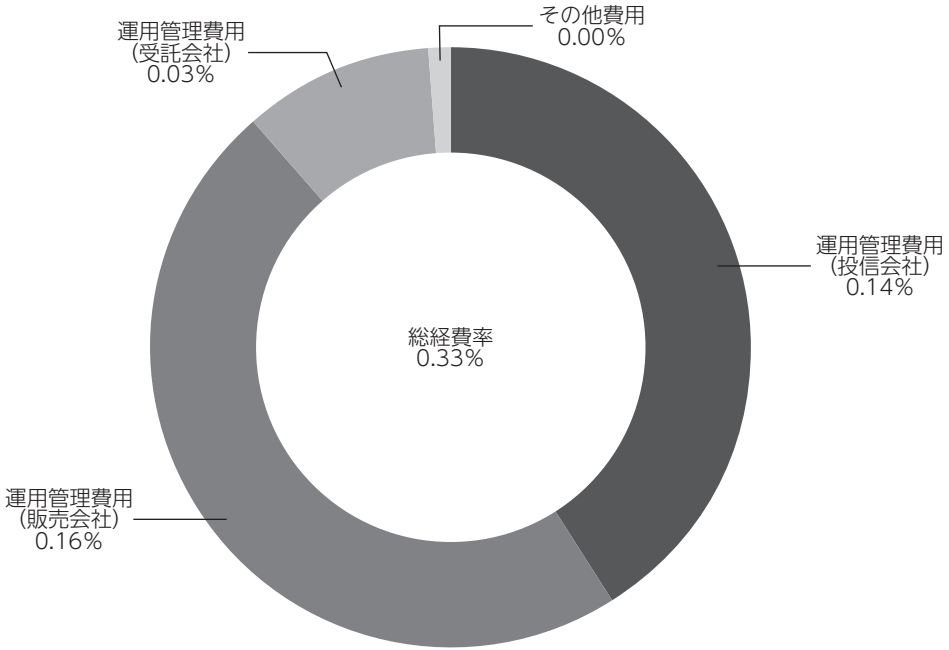
項目	第８期 (2025年８月13日～2026年８月10日)		項目の概要
	金額	比率	
(ａ) 信託報酬（基本報酬）	32円	0.328%	(ａ) 信託報酬＝期中の信託財産の元本×信託報酬率 期中の信託財産の元本は10,000円です。
(投信会社)	(13)	(0.136)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(15)	(0.158)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(3)	(0.034)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(ｂ) その他費用	0	0.004	(ｂ) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	32	0.332	

(注１) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注２) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注３) 期中の平均基準価額は9,682円です。
(注４) 比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.33%です。



（注1）1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注3）各比率は、年率換算した値です。
（注4）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2025年８月13日から2026年８月10日まで）

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	社債券	－	2,455,801 (－)

（注１）金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等（2025年８月13日から2026年８月10日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
普通社債券	12,411,300	11,904,918	99.0	99.0	－	－	99.0
合計	12,411,300	11,904,918	99.0	99.0	－	－	99.0

（注１）組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第２位を四捨五入しています。
（注２）無格付銘柄については、ＢＢ格以下に含めて表示しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘柄	当期末			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
	%	千円	千円	
（普通社債券）				
10y Notes on GS i-SelectIV Volatility Target S95 08/03/2028	0.0000	12,411,300	11,904,918	2028/08/03
合計	－	12,411,300	11,904,918	－

（注）固定クーポンおよび実績連動クーポンが支払われます。

■投資信託財産の構成

2026年８月10日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	11,904,918	98.8
コール・ローン等、その他	142,736	1.2
投資信託財産総額	12,047,655	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨てております。％は、小数点第２位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年８月10日)現在

項目	当期末
(A) 資産	**12,047,655,890円**
コール・ローン等	142,736,930
公社債(評価額)	11,904,918,960
(B) 負債	**22,617,891**
未払解約金	2,894,700
未払信託報酬	19,475,626
その他未払費用	247,565
(C) 純資産総額(A－B)	**12,025,037,999**
元本	12,426,100,000
次期繰越損益金	△401,062,001
(D) 受益権総口数	**12,426,100,000口**
１万口当たり基準価額(C／D)	**9,677円**

（注）設定年月日　2018年７月31日
設定元本額　30,728,600,000円
期首元本額　14,987,000,000円
期末元本残存率　40.4%

■損益の状況

当期　自2025年８月13日　至2026年８月10日

項目	当期
(A) 配当等収益	**44,401,564円**
受取利息	39,898,567
その他収益金	4,502,997
(B) 有価証券売買損益	**△101,598,650**
売買損	△101,598,650
(C) 有価証券評価差損益	**39,976,510**
(D) 信託報酬等	**△44,016,071**
(E) 当期損益金(A＋B＋C＋D)	**△61,236,647**
(F) 前期繰越損益金	**△432,064,304**
(G) 解約差損益金	**92,238,950**
(H) 合計(E＋F＋G)	**△401,062,001**
次期繰越損益金(H)	**△401,062,001**

（注１）(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
（注２）(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。
（注３）分配金の計算過程

項目	当期
(a) 元本超過額	△401,062,001円
(b) 差引配当等収益額	385,493
(c) 受益権総口数	12,426,100,000口
(d) 平均受益権総口数	12,427,600,000
(e) 分配可能額	385,446円
(f) 分配金対象収益	385,446
(g) １万口当たり分配金対象収益	0.31
(h) 分配金	0
(i) 分配金単価	0

■分配金のお知らせ

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきました。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■「一般社団法人投資信託協会」の名称変更に伴い、約款における記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更しました。

（2026年４月１日）

ゴールドマン・サックス社債／国際分散投資戦略ファンド２０１８－０７（以下「当ファンド」）は、アセットマネジメントOne株式会社（以下「アセットマネジメントOne」）が設定・運用を行います。「ゴールドマン・サックス」は、Goldman Sachs & Co. LLC.（以下「使用許諾者」）の日本およびその他の国において登録された商標です。アセットマネジメントOneおよびその関連会社は、使用許諾者またはその関連会社・関係会社（以下「ゴールドマン・サックス」と総称）との間に資本関係はありません。ゴールドマン・サックスは、当ファンドの設定または販売に何らの責任も有しておらず、当ファンドの設定または販売にこれまで関与したこともありません。ゴールドマン・サックスは、当ファンドの受益者または公衆に対し、有価証券一般もしくは当ファンドへの投資の適否、当ファンドが一般市場もしくは指数実績を追跡する能力の有無もしくは投資リターンを提供する能力の有無に関して、明示的か黙示的かを問わず、いかなる表明または保証も行っておりません。使用許諾者とアセットマネジメントOneの関係は、当ファンドに関する使用許諾者の商標の使用許諾に限られます。指数計算機関（Solactive社）または参照戦略スポンサー（ゴールドマン・サックス・インターナショナル）およびそれらの関連会社は、国際分散投資戦略指数に関する品質、正確性および／または完全性について、何ら保証するものではありません。また、内容を制限することなく、いかなる場合においても、直接的、間接的、特別、懲罰的、派生的またはその他の損害（逸失利益を含みます。）について、契約、不法行為その他のいずれによるかを問わず、いかなる者に対しても何ら責任を負いません。

ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インクの詳細につきましては、以下をご覧ください。
https://www.goldmansachs.com/investor-relations/index.html